

## 第五回スクリーニング学研究会 アンケート集計結果

参加人数	申し込み	参加者	参加率
一般参加	343	317	92%
ベンダー参加	77	63	82%
権本スタッフ	45	45	100%
合計	465	425	91%
懇親会参加	190	169	89%

アンケート評価	回収枚数	回収率
一般参加	222	70%
ベンダー参加	12	21%
合計	233	63%

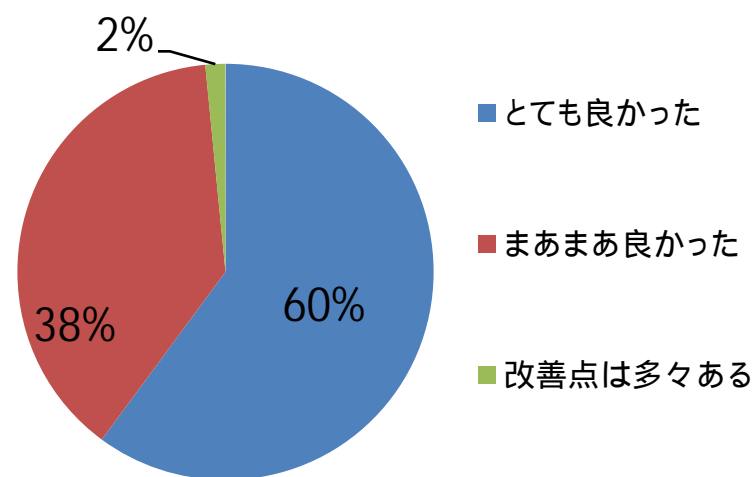
## 全体を通しての感想 自由意見

WSで自由に議論できた。  
 WS Track について2回に分けるなど、複数個への参加の機会もしくは録画等他の内容も分かるようにして欲しい。どれも興味深いため...  
 規模としてはこのくらいがちょうど良い。  
 招待講演やポスターでの内容に加え関心の高い内容についてフォーカスして聞くことができ大変有意義でした。  
 全体講演がもっとあると嬉しい。  
 講演を2つ会場に分け少しテーマを増やすのも面白いかとも思った。  
 もっと個別の研究成果発表とかあっても良いかと思いました。ポスターを募集するだけでなく、シンポジウム等を企画する等ではどうですか？  
 樽井先生:武田薬品における創薬について良い理解が得られた。武本先生:弱い化合物からのサクセスストーリーに感動した。内田先生:動画が素敵だった。  
 WSの時間を増やして欲しい。ディスカッションがとてもよかった。  
 講演内容、スケジュール等、どれも満足でした。特にタイムスケジュールは無理なくまわられてよかったです。大会場でスライドを三ヶ所映して見やすかったです。  
 今回はじめて参加させて頂きました。WS形式で他社様の意見を聞くことができ有意義でした。

## 全体を通しての感想

とても良かった	116
まあまあ良かった	74
改善点は多々ある	3

全体を通しての感想

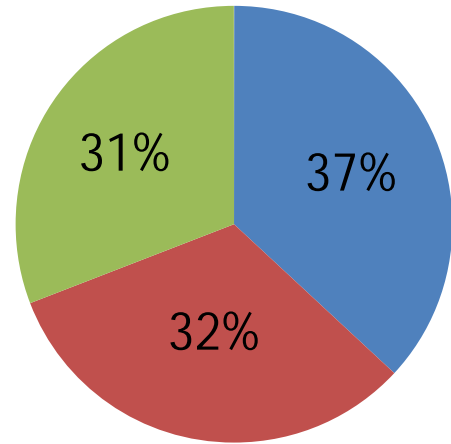


## 全体講演に関して

### 有意義あるいは参考になった講演

創薬研究におけるハイスループット技術の役割(武田薬品・樽井 直樹 先生)	141
創薬研究における産学官連携(塩野義製薬・武本 浩 先生)	123
化合物トータル管理システム(大正製薬・内田 実 先生、島崎 由紀 先生)	118

### 有意義あるいは参考になった講演



- 創薬研究におけるハイスループット技術の役割(武田薬品・樽井 直樹 先生)
- 創薬研究における産学官連携(塩野義製薬・武本 浩 先生)
- 化合物トータル管理システム(大正製薬・内田 実 先生、島崎 由紀 先生)

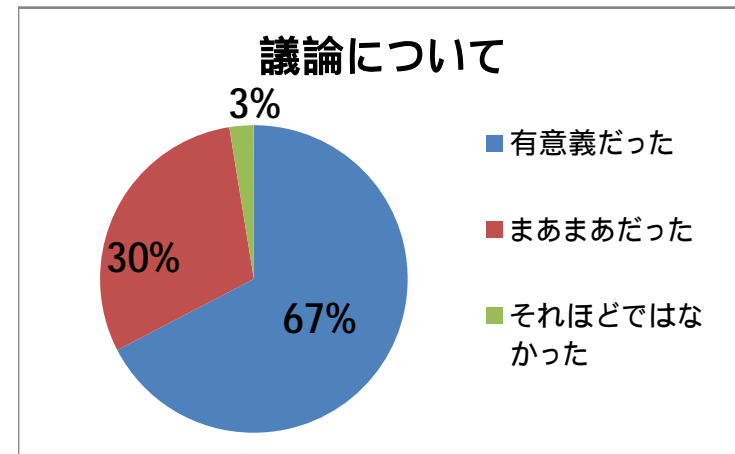
### 全体講演に関する自由意見

シーズ探索における産学官連携の場についての内容があると良かった。企業が求めるクライオリアとはどのようなものか分かりやすく公開して欲しい。
過去の話に加えて公知情報を基に今後のことなどを議論できると素晴らしいと思いました。
全般的な企業実態が分かってよかった。一方で大企業とのギャップも改めて感じた。溶解、QCの問題はまだまだ歴然として存在する。具体的な内容などが紹介できる時代になり今回の内容のような発表があれば各社にとっても有意義だと考える。
レベルの高い話で非常に参考になった。
実際の研究や設備を紹介頂き大変参考になりました。
日にちを増やしてもっと数を増やしてほしい。
成功事例を多く聞くことができよかった。産学官連携や現場のシステムの演題掲載などバランスもよかったです。
3先生とも興味深く拝聴しました。
HTSヒット化合物が臨床入りするまでの過程を知れてとても参考になった。思っていた以上に情報の開示がオープンで詳しい部分も聞けたのでとても有益でした。
産学官連携の実際のお話を直接聞いてよかった。
研究現場の情報が聞けたのは貴重な機会でした。演者の方と後でお話する機会も持てたので本当に満足しています。
化合物管理業務を普段していて機器の使用例を知れたのが良かった。
全て参考になった。特に動画がイメージしやすく良かった。
自社でも化合物管理体制の見直しを行っているので化合物トータル管理システムについて特に参考になりました。
企業からの産学官連携の講演は新鮮でした。

## WSについて 全Trackの評価まとめ

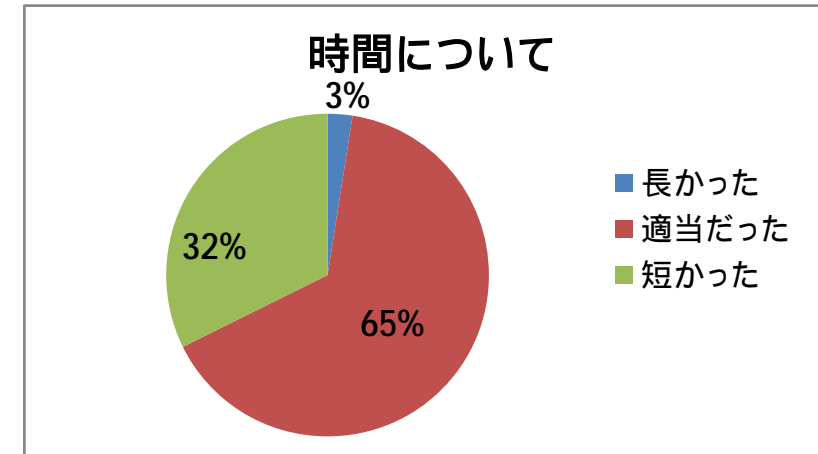
### 議論について

有意義だった	132
まあまあだった	59
それほどではなかった	5



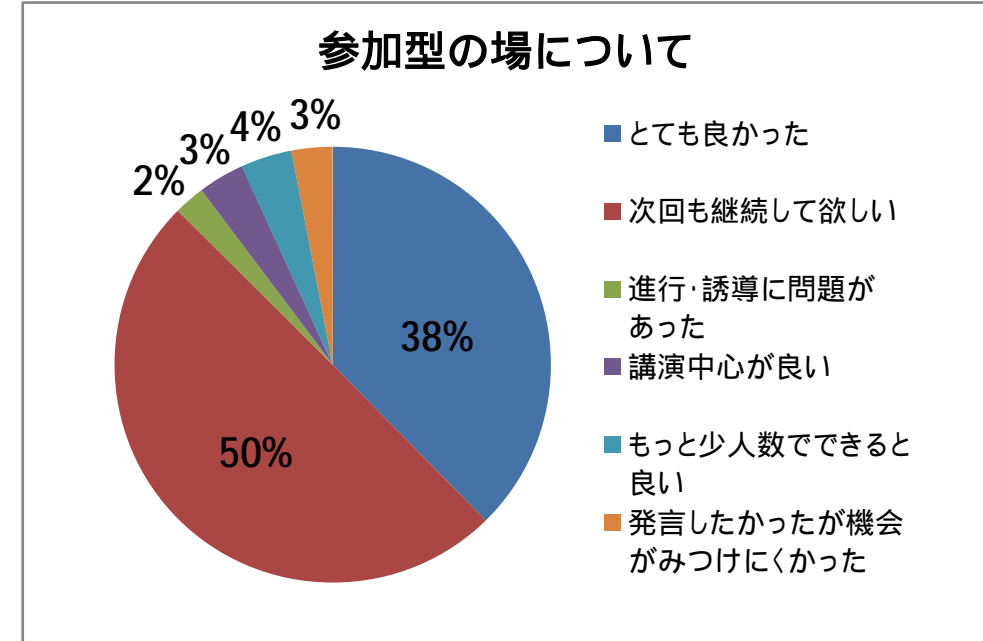
### 時間について

長かった	5
適当だった	131
短かった	65



### 参加型の場について

とても良かった	99
次回も継続して欲しい	131
進行・誘導に問題があった	6
講演中心が良い	9
もっと少人数でできると良い	10
発言したかったが機会がみつげにくかった	8



## 各WS Trackについての評価まとめ

### Track 1 HCS Advanced

#### 申し込み人数

一般参加	ベンダー参加	合計
7	3	10

#### 議論について

有意義だった	9
まあまあだった	
それほどではなかった	

#### 時間について

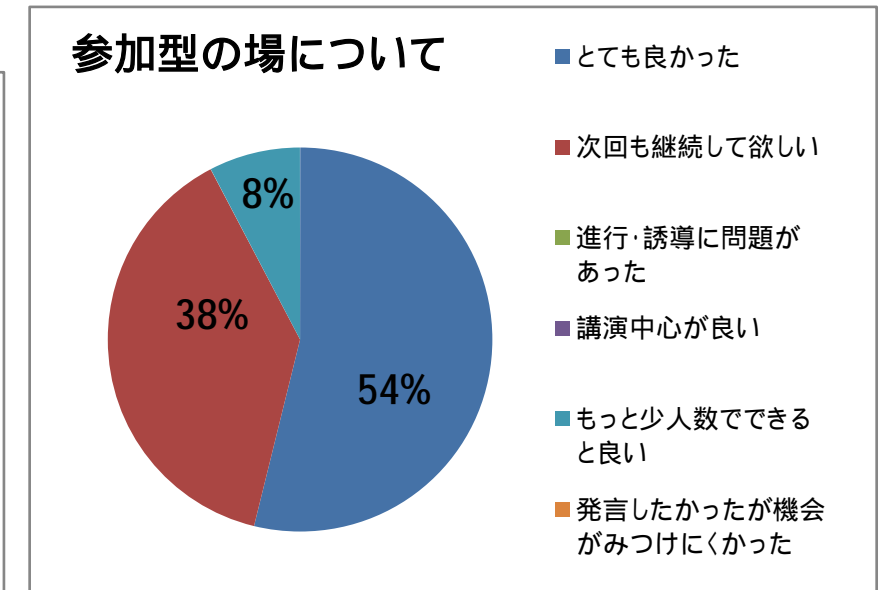
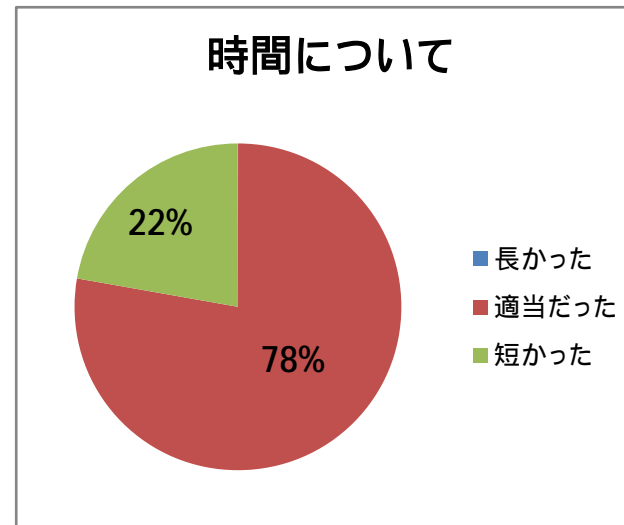
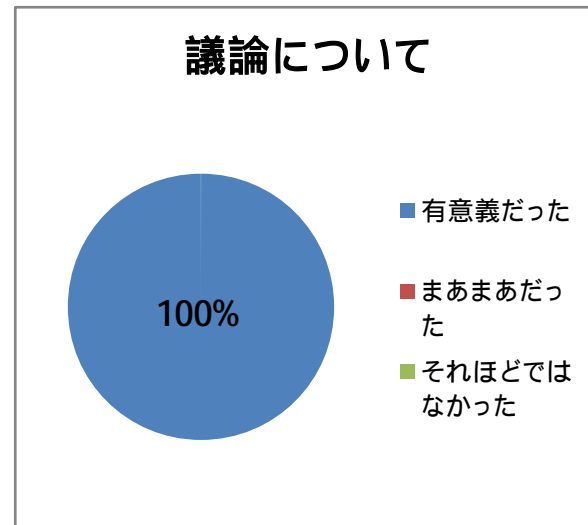
長かった	
適当だった	7
短かった	2

#### 参加型の場について

とても良かった	7
次回も継続して欲しい	5
進行・誘導に問題があった	
講演中心が良い	
もっと少人数でできると良い	1
発言したかったが機会がみつげにくかった	

### WS(Track 1 HCS Advanced)についての自由意見

大変面白く、有意義だった。  
 少人数だったのでとても深い議論ができた。とても有益な情報が得られた。  
 去年よりもよかった。色々な話が聞けた。



## Track 2 HCS Basic

### 申込み人数

一般参加	ベンダー参加	合計
21	3	24

### 議論について

有意義だった	8
まあまあだった	5
それほどではなかった	

### 時間について

長かった	1
適当だった	11
短かった	2

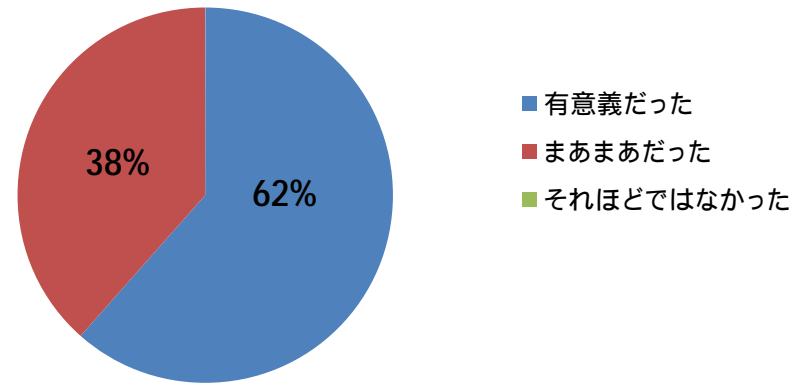
### 参加型の場について

とても良かった	5
次回も継続して欲しい	10
進行・誘導に問題があった	
講演中心が良い	1
もっと少人数でできると良い	
発言したかったが機会がみつげにくかった	1

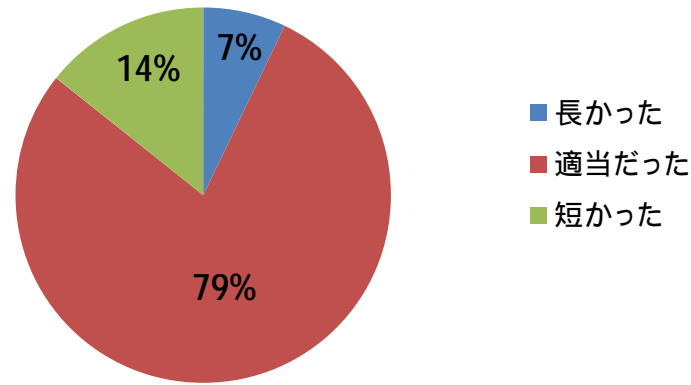
### WS(Track 2 HCS Basic) についての自由意見

BasicのWSをつくって頂いたおかげで初心者がどのようなことを考えて構造や解析を実施すべきかを知ることができた。ディスカッション部と講演部の両方味わえると良いと思います。まだ未経験が多いとディスカッションになりにくく面があり講演のようところもほしい。HCS未経験でBasicに参加しました。やはり経験がないとディスカッションに参加できず周囲の方、司会の方に申し訳なかったです。受容体評価をしているのでやはりCell Based Basicを選ぶべきだったかなと思いました。HCSのBasicとAdvancedの間に大きなGapがある印象。使用しているがスクリーニングをたくさんやっているわけではないのでBasicでは話が基本的すぎるがAdvancedでは敷居が高すぎるので中間が欲しいです。

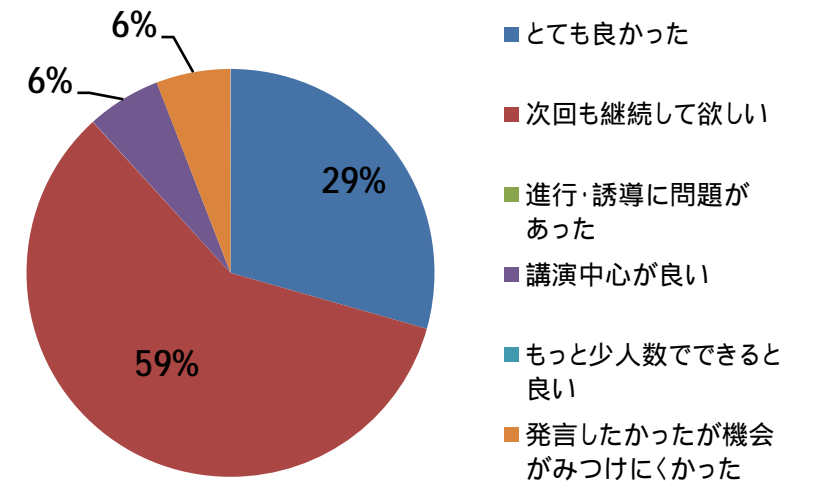
議論について



時間について



参加型の場について



## Track 3 Cell-based Basic

### 申し込み人数

一般参加	ベンダー参加	合計
37	3	40

### 議論について

有意義だった	9
まあまあだった	10
それほどではなかった	

### 時間について

長かった	
適当だった	11
短かった	7

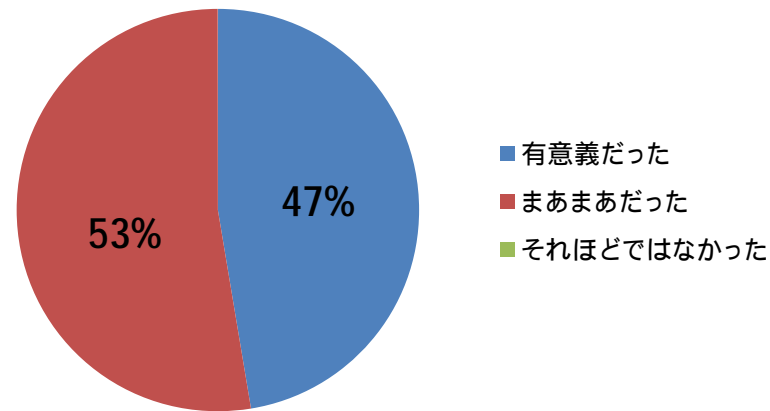
### 参加型の場について

とても良かった	5
次回も継続して欲しい	13
進行・誘導に問題があった	4
講演中心が良い	3
もっと少人数でできると良い	1
発言したかったが機会がみつけにくかった	1

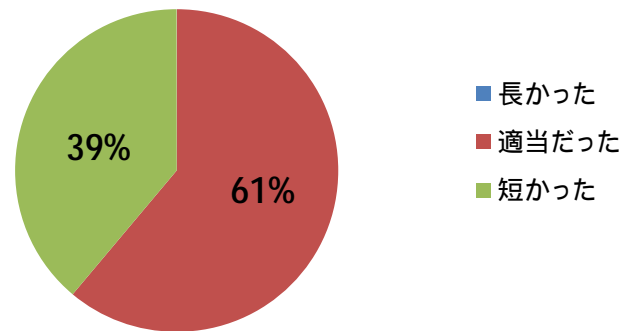
### WS(Track 3 Cell-based Basic ) についての自由意見

企業の方がほとんどで、相談に乗ってもらえてよかったです。  
 難しいかとは思いますが、各参加者の方が行っているアッセイ系(プレートフォーマットや検出系)がネームプレート等で一目でわかると良いと思いました。  
 各人のニーズに合った内容にするのは難しいと感じた。

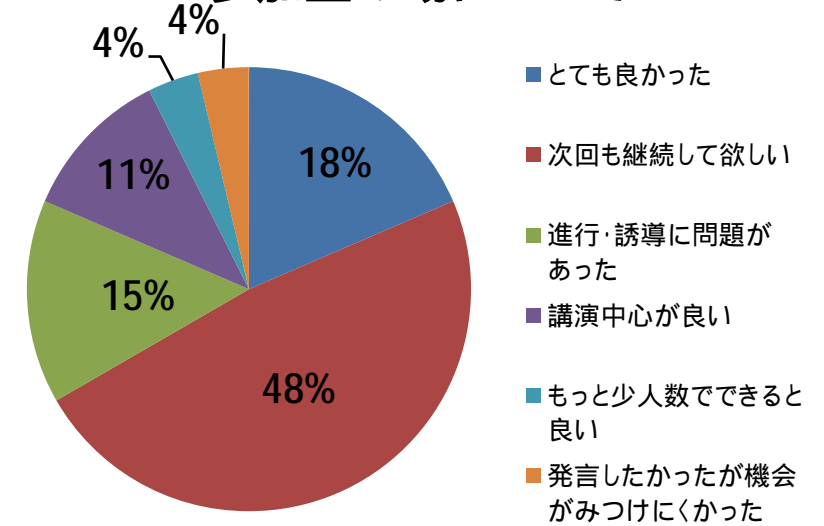
議論について



時間について



参加型の場について



## Track 4 化合物管理Advanced

### 申込み人数

一般参加	ベンダー参加	合計
19	2	21

### 議論について

有意義だった	11
まあまあだった	3
それほどではなかった	1

### 時間について

長かった	1
適当だった	5
短かった	9

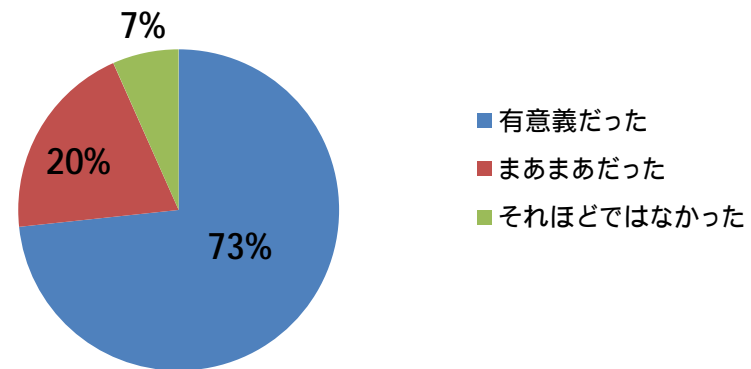
### 参加型の場について

とても良かった	11
次回も継続して欲しい	7
進行・誘導に問題があった	
講演中心が良い	
もっと少人数でできると良い	
発言したかったが機会がみつげにくかった	

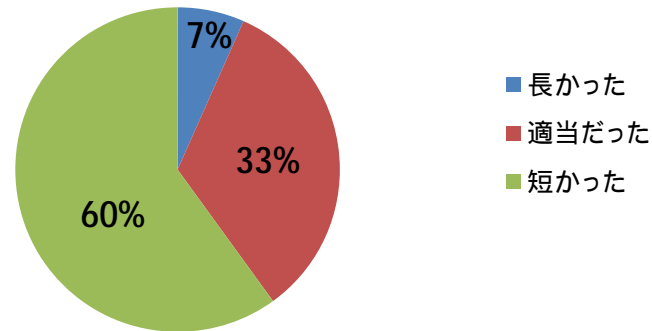
### WS(Track 4 化合物管理Advanced)についての自由意見

各社問題・課題としていることがほとんど共通していたので、グループに小分けせず全体での話し合いが良かった。  
 企業の方の意見は大変参考になりましたが自分から提供できる情報があまりありませんでした。  
 最初は緊張したが、ディスカッションをする機会がもててよかった。  
 ファシリテータとして十分役目を果たせたか分かりませんが来年も機会を与えて頂ければと思います。

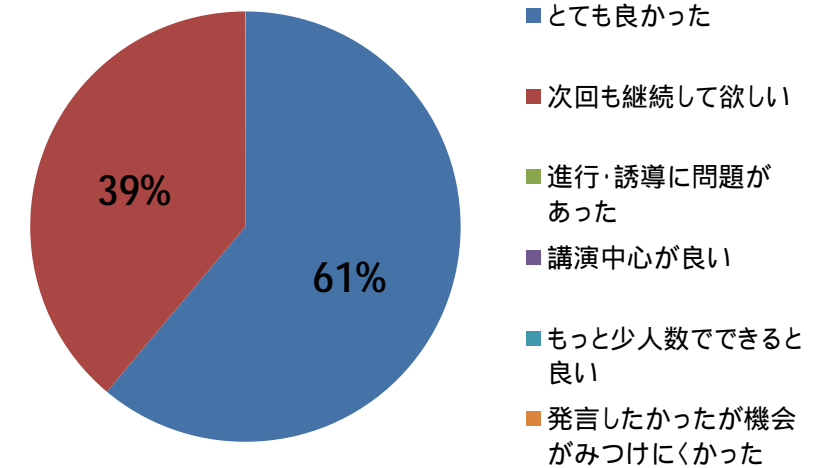
議論について



時間について



参加型の場について



## Track 5 化合物管理 Basic

### 申込み人数

一般参加	ペンダー参加	合計
20	3	23

### 議論について

有意義だった	11
まあまあだった	3
それほどではなかった	

### 時間について

長かった	1
適当だった	5
短かった	8

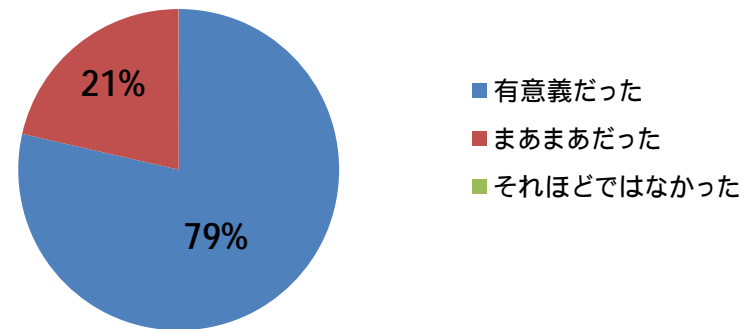
### 参加型の場について

とても良かった	7
次回も継続して欲しい	12
進行・誘導に問題があった	
講演中心が良い	
もっと少人数でできると良い	1
発言したかったが機会がみつげにくかった	1

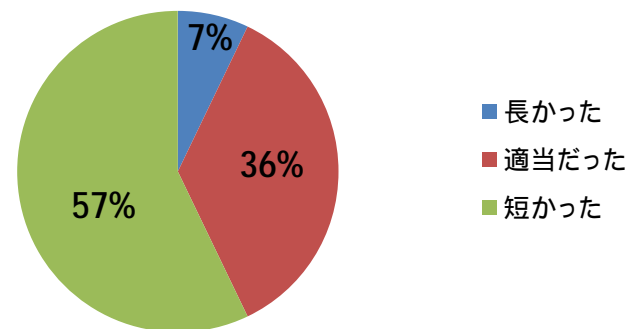
### WS(Track 5 化合物管理Basic)についての自由意見

時間の問題さえクリアできればとても良いセッションだと思う。
関心の高い話題中心に進行して頂き大変ためになりました。もう少しディスカッションもしたかったですが時間が短く発言をためらう状況があり少し残念でした。
アドバイスをもらうばかりでアドバイスする側になれなかったことが多かった。いずれフィードバックしたい。
関心の高い話題中心に進行して頂き大変ためになりました。もう少しディスカッションもしたかったですが時間が短く発言をためらう状況があり少し残念でした。
アドバイスをもらうばかりでアドバイスする側になれなかったことが多かった。いずれフィードバックしたい。

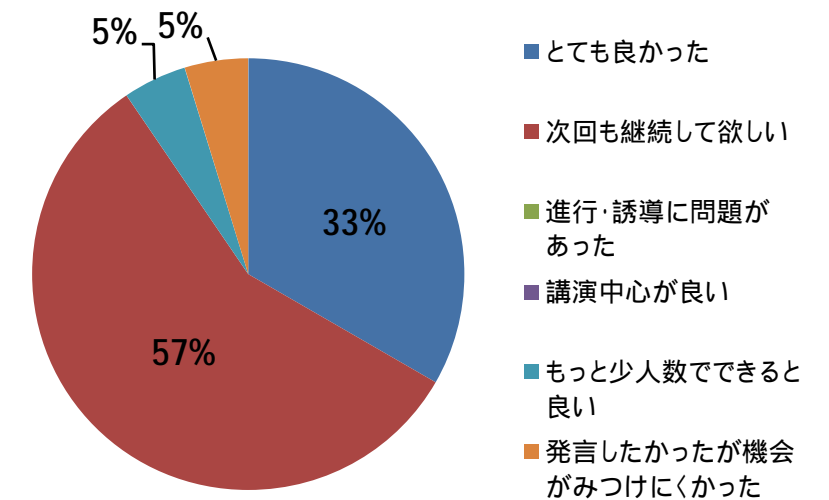
#### 議論について



#### 時間について



#### 参加型の場について





## Track 6 ADMET General

### 申込み人数

一般参加	ベンダー参加	合計
15	2	17

### WS(Track 6 ADMET General) についての自由意見

アカデミアの意見が聞けて良かった。

### 議論について

有意義だった	4
まあまあだった	1
それほどではなかった	

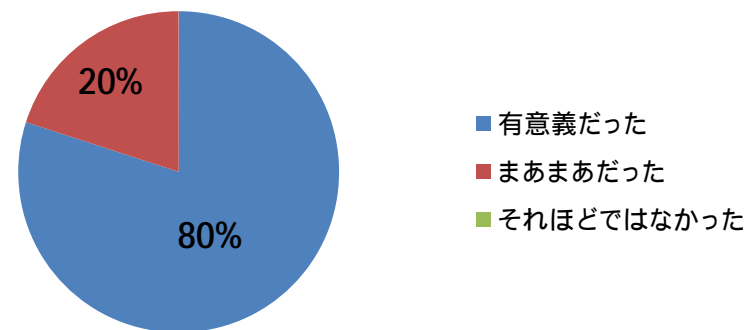
### 時間について

長かった	
適当だった	6
短かった	

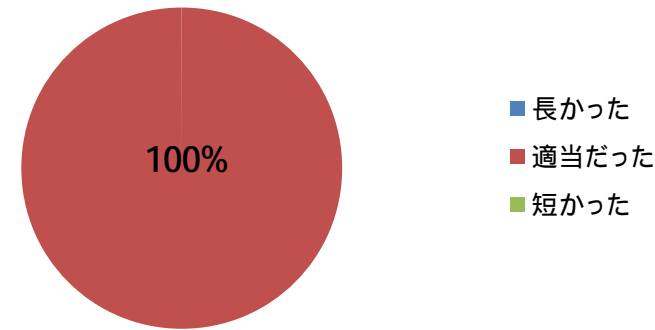
### 参加型の場について

とても良かった	2
次回も継続して欲しい	3
進行・誘導に問題があった	
講演中心が良い	
もっと少人数でできると良い	
発言したかったが機会がみつげにくかった	

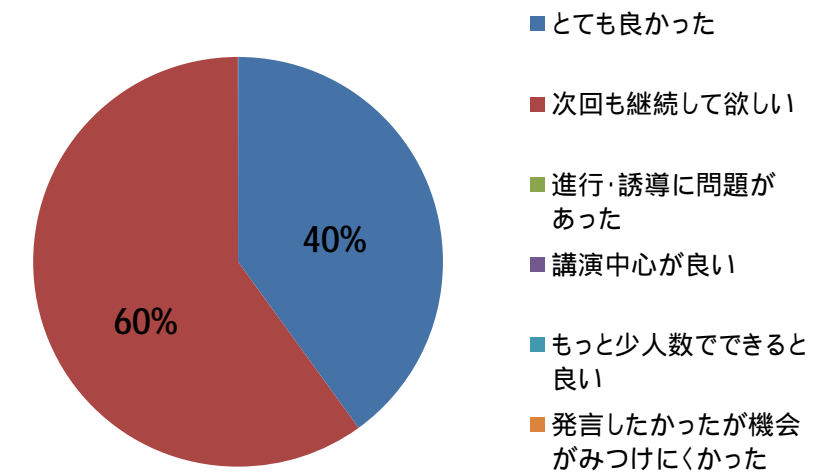
### 議論について



### 時間について



### 参加型の場について



## Track 7 iPS

### 申込み人数

一般参加	ベンダー参加	合計
29	7	36

### WS(Track 7 iPS)についての自由意見

情報交換としてよかったです。

### 議論について

有意義だった	7
まあまあだった	5
それほどではなかった	

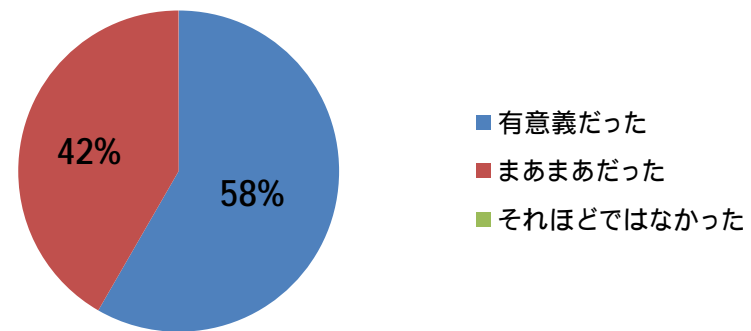
### 時間について

長かった	1
適当だった	11
短かった	1

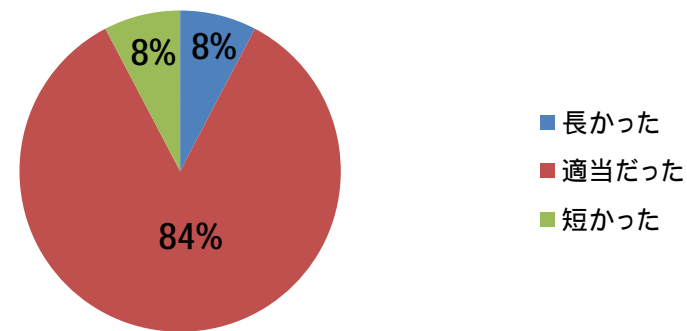
### 参加型の場について

とても良かった	4
次回も継続して欲しい	9
進行・誘導に問題があった	1
講演中心が良い	1
もっと少人数でできると良い	
発言したかったが機会がみつけにくかった	

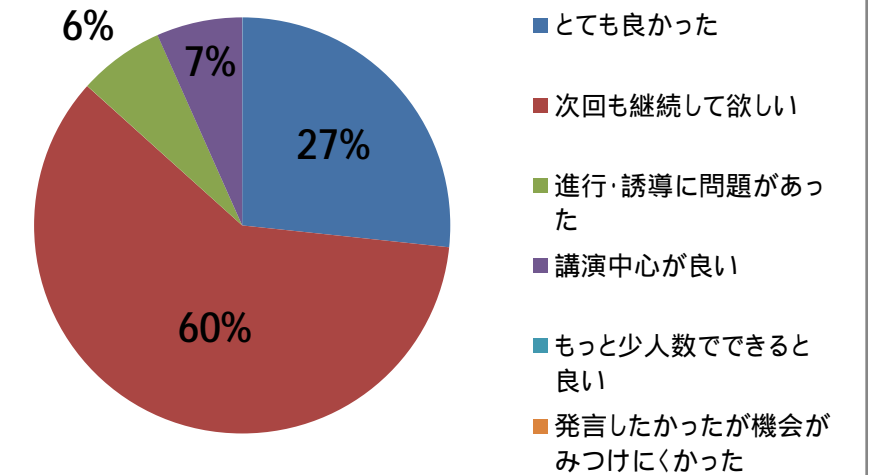
### 議論について



### 時間について



### 参加型の場について



## Track 8 Automation Advanced

### 申込み人数

一般参加	ベンダー参加	合計
24	3	27

### 議論について

有意義だった	5
まあまあだった	12
それほどではなかった	1

### 時間について

長かった	
適当だった	14
短かった	5

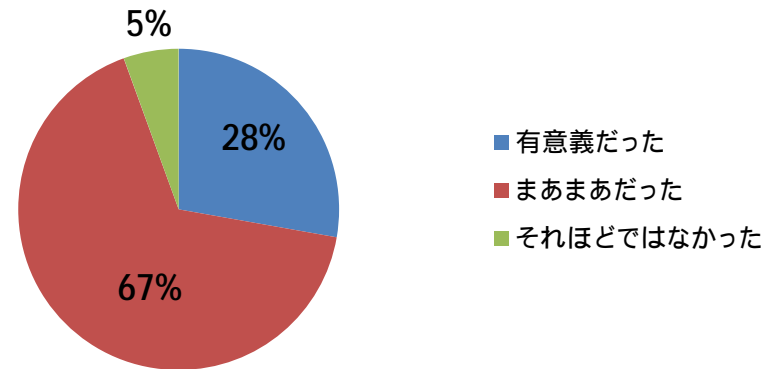
### 参加型の場について

とても良かった	3
次回も継続して欲しい	12
進行・誘導に問題があった	1
講演中心が良い	
もっと少人数でできると良い	2
発言したかったが機会がみつげにくかった	3

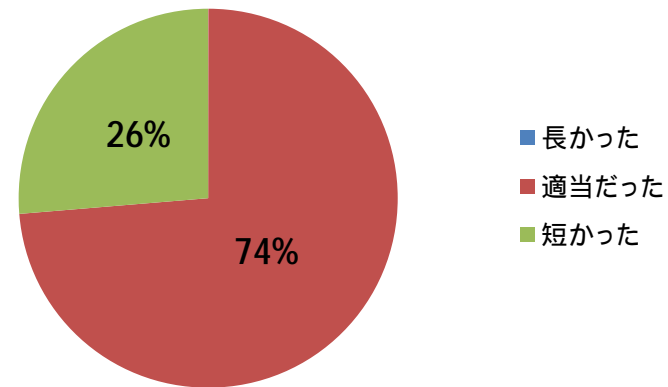
### WS(Track 8 Automation Advanced) についての自由意見

細かく仕事分担で分けても良いかもしれません。  
 思ったより時間が過ぎるのが早かった。各企業・メーカーの意見が聞けてとても参考になった。抱えている問題は一緒に共感できた。

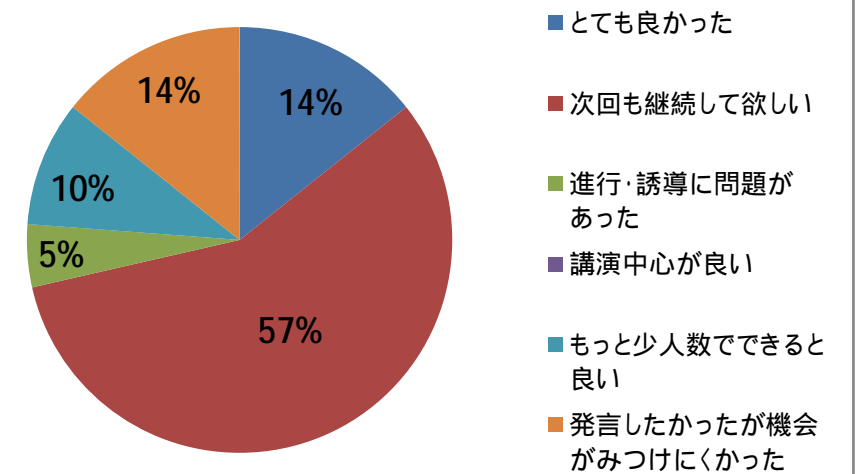
議論について



時間について



参加型の場について



## Track 9 Hit to Lead

### 申込み人数

一般参加	ベンダー参加	合計
37	2	39

### 議論について

有意義だった	20
まあまあだった	3
それほどではなかった	

### 時間について

長かった	
適当だった	15
短かった	8

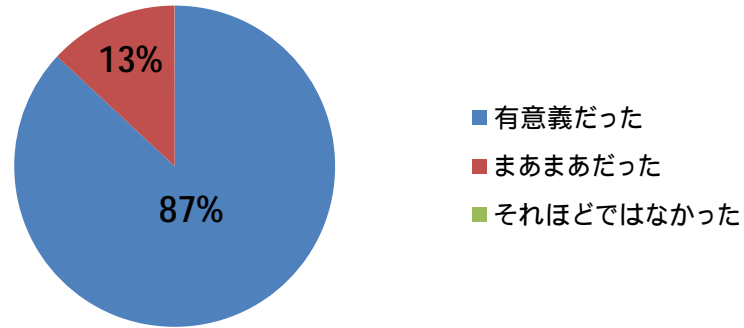
### 参加型の場について

とても良かった	15
次回も継続して欲しい	14
進行・誘導に問題があった	
講演中心が良い	
もっと少人数でできると良い	
発言したかったが機会がみつけにくかった	

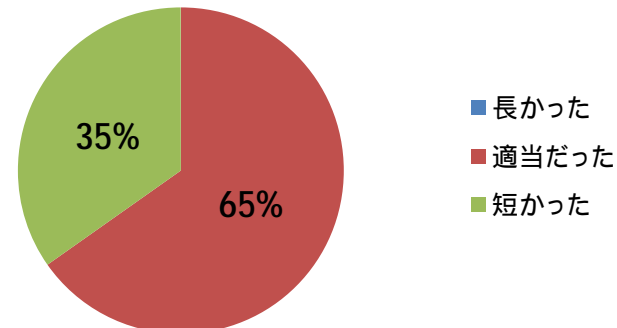
### WS(Track 9 Hit to Lead)についての自由意見

backgroundが異なる人で議論できるのが楽しい。会社ごとに状況は違えど、皆悩んでいる所は同じで面白い。  
ざっくりばらんに議論ができる雰囲気づくりに工夫されていて他社の意見を聞いて参考になりました。  
普段会わない方々と話ができて有意義だった。もう少し自分も勉強・経験をつみ、また参加できればと思う。  
イノベーションのきっかけとしてこれ以上のチャンスはなかなかないのではと感じました。

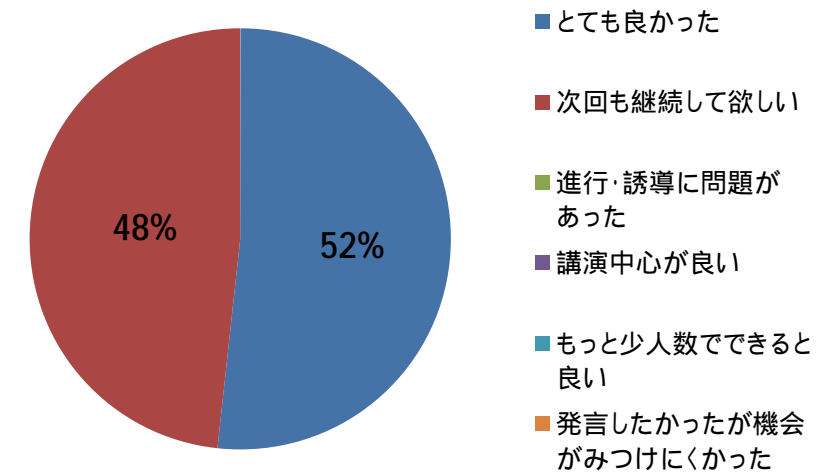
議論について



時間について



参加型の場について



## Track 10 スクリーニング戦略

### 申込み人数

一般参加	ベンダー参加	合計
40	3	43

### 議論について

有意義だった	17
まあまあだった	8
それほどではなかった	2

### 時間について

長かった	
適当だった	11
短かった	16

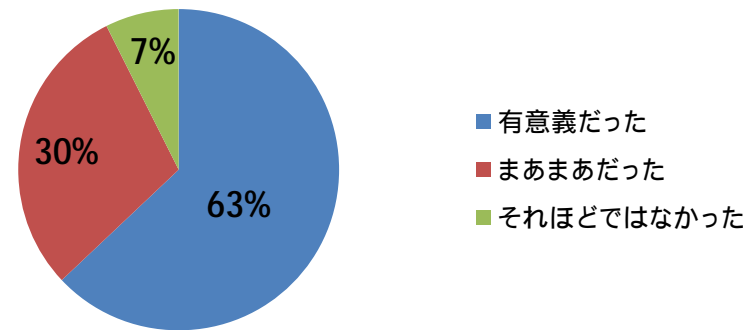
### 参加型の場について

とても良かった	14
次回も継続して欲しい	18
進行・誘導に問題があった	
講演中心が良い	2
もっと少人数でできると良い	1
発言したかったが機会がみつげにくかった	

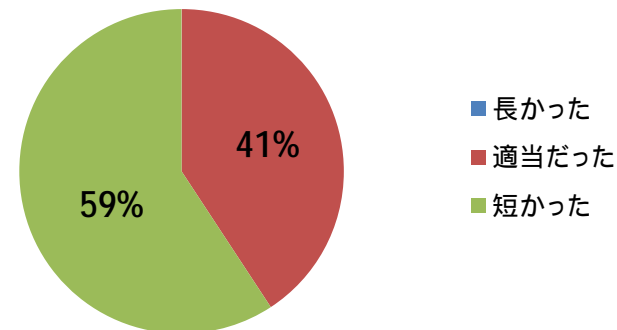
### WS(Track 10 スクリーニング戦略)についての自由意見

違う分野の職のことから想像できない意見が出たりして興味深かった。
グループに分けてのディスカッションは良かったが、もう少し時間が必要でした。
少人数のグループで意見交換のしやすい環境をつくって頂き、気軽に話を聞くことができよかったです。とても参考になりました。

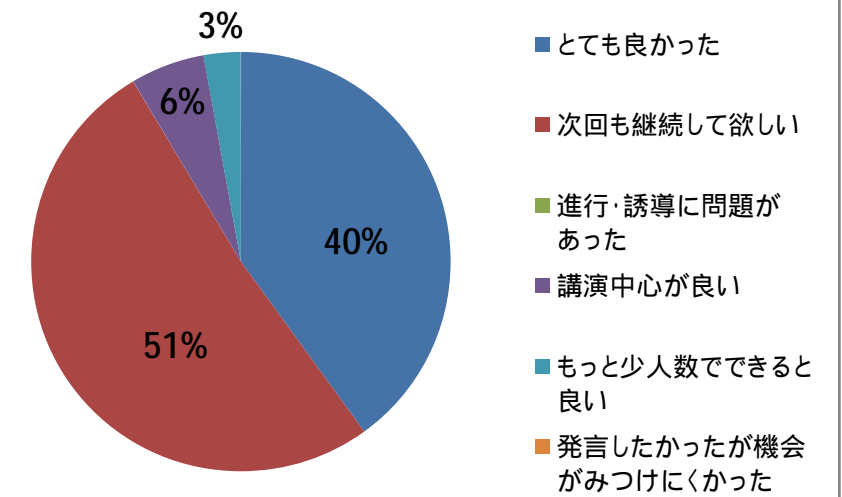
#### 議論について



#### 時間について



#### 参加型の場について



## Track 11 物理化学測定

### 申込み人数

一般参加	ベンダー参加	合計
27	3	30

### 議論について

有意義だった	12
まあまあだった	7
それほどではなかった	

### 時間について

長かった	
適当だった	17
短かった	2

### 参加型の場について

とても良かった	12
次回も継続して欲しい	12
進行・誘導に問題があった	
講演中心が良い	2
もっと少人数でできると良い	4
発言したかったが機会がみつけにくかった	1

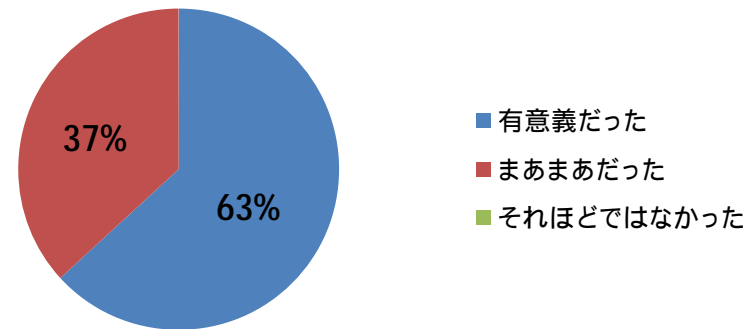
### WS(Track 11 物理化学測定)についての自由意見

物理化学測定という割と広い範囲の議題だったのでもう少し装置などにフューチャーした内容でも良かったかもしれない。

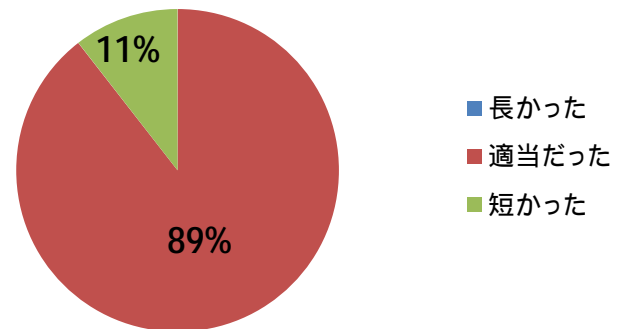
企業の方の経験を聞いたのがよかった。

人数の問題もあると思いますが、全員の顔が見える座り方の方が話が弾んだかもしないです。

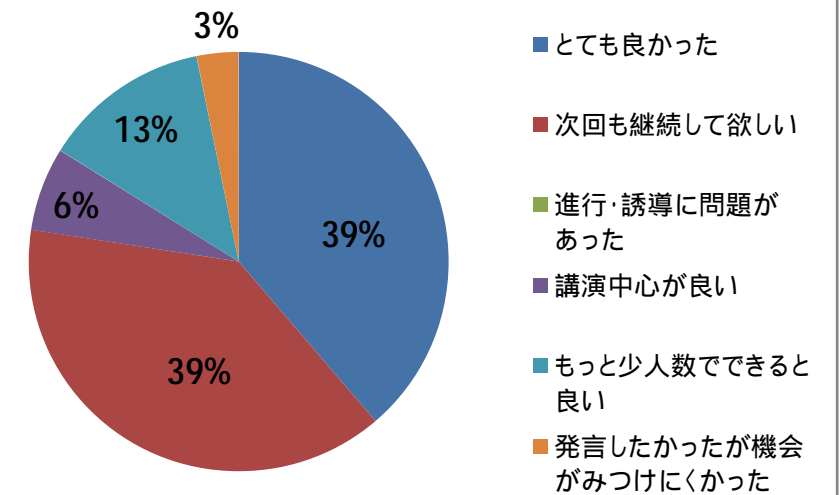
#### 議論について



#### 時間について



#### 参加型の場について



## Track 12 DB解析

### 申込み人数

一般参加	ベンダー参加	合計
20	0	20

### 議論について

有意義だった	14
まあまあだった	1
それほどではなかった	

### 時間について

長かった	1
適当だった	10
短かった	4

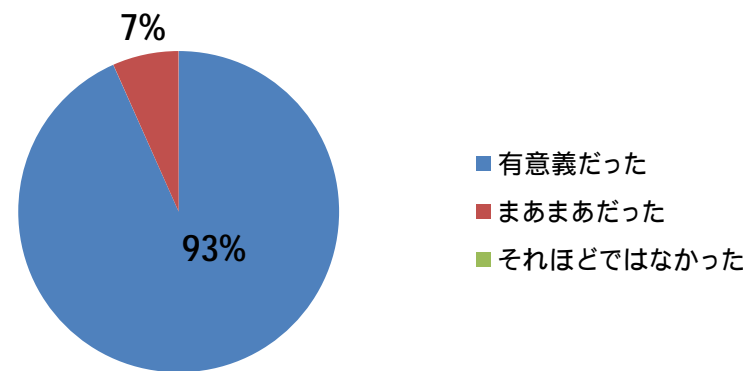
### 参加型の場について

とても良かった	11
次回も継続して欲しい	8
進行・誘導に問題があった	
講演中心が良い	1
もっと少人数でできると良い	
発言したかったが機会がみつげにくかった	

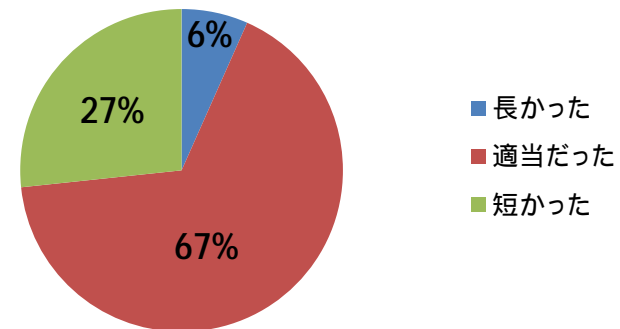
### WS(Track 12 DB解析)についての自由意見

かなり盛り上がり過ぎて発言に参加し損ねたがとてもよかった。  
とても楽しかったです。ですが発言しすぎたかなと反省しております。(他の人が話しにくかったかも...)

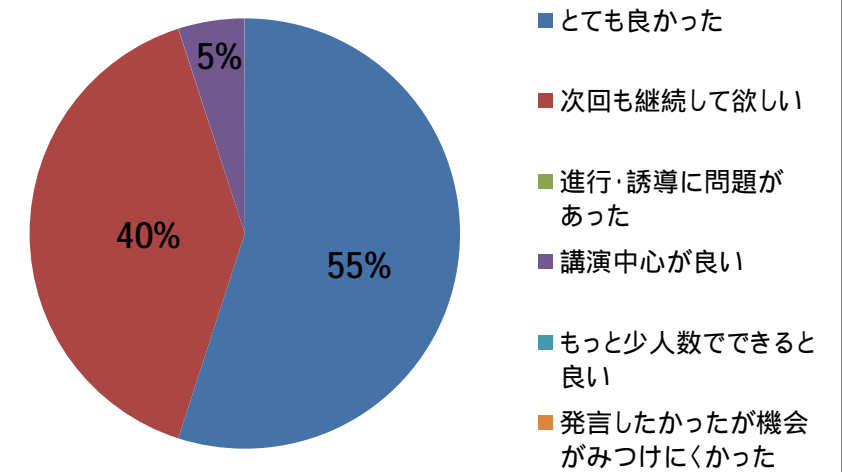
#### 議論について



#### 時間について



#### 参加型の場について



## Track 13 産官学連携

### 申込み人数

一般参加	ベンダー参加	合計
29	2	31

### WS(Track 13 産官学連携)についての自由意見

最初ぎこちなかったが少しずつ議論は活発化してよかった。少し場がかたいので話しやすい環境をつくった方が良いかも。

### 議論について

有意義だった	9
まあまあだった	3
それほどではなかった	1

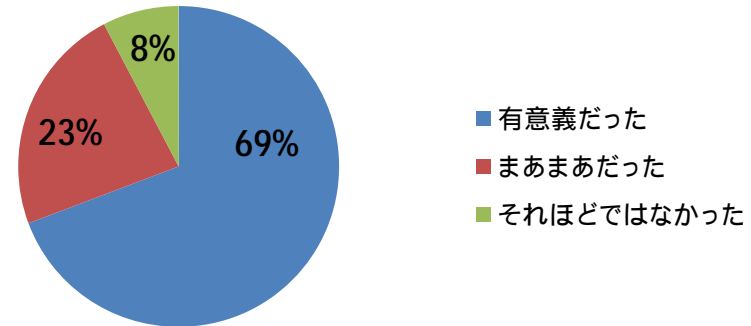
### 時間について

長かった	
適当だった	13
短かった	

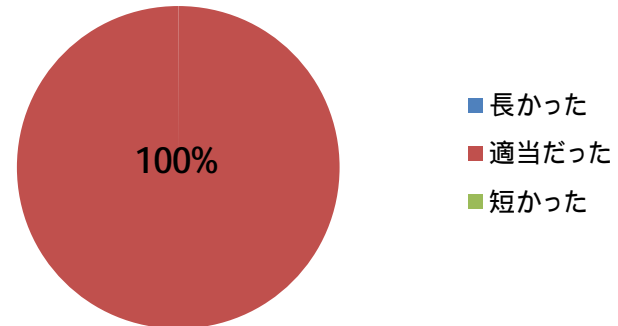
### 参加型の場について

とても良かった	5
次回も継続して欲しい	9
進行・誘導に問題があった	1
講演中心が良い	
もっと少人数でできると良い	
発言したかったが機会がみつげにくかった	1

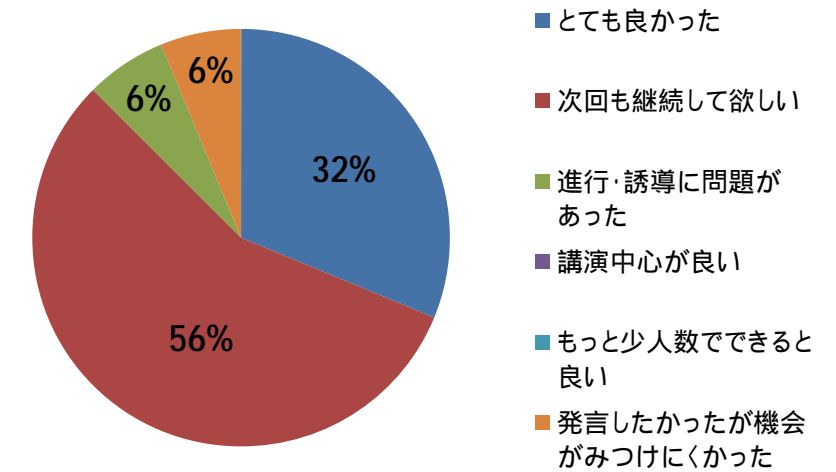
#### 議論について



#### 時間について



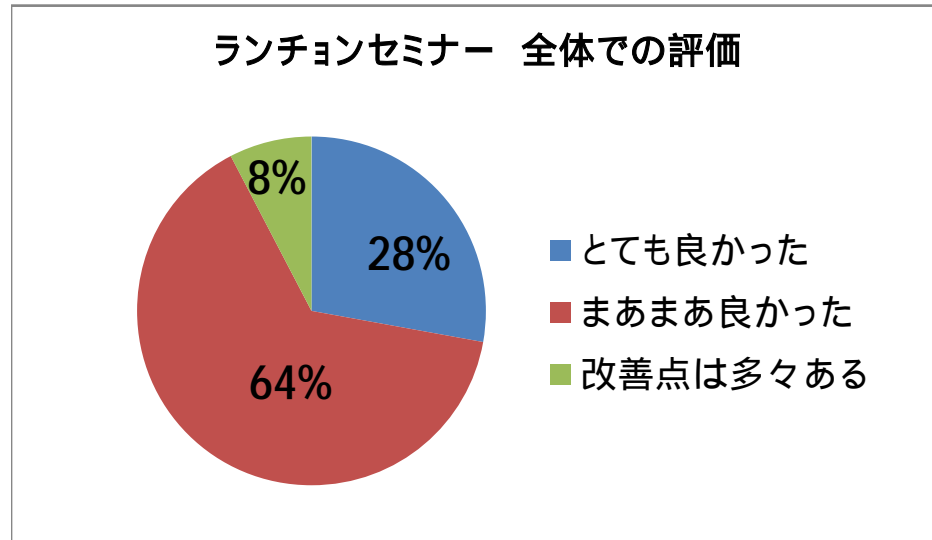
#### 参加型の場について





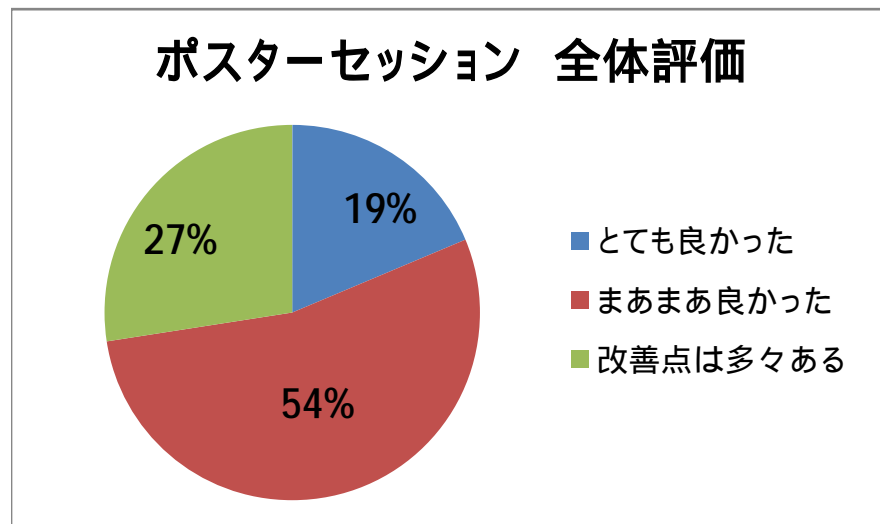
## ランチョンセミナー 全体での評価

とても良かった	51
まあまあ良かった	118
改善点は多々ある	14



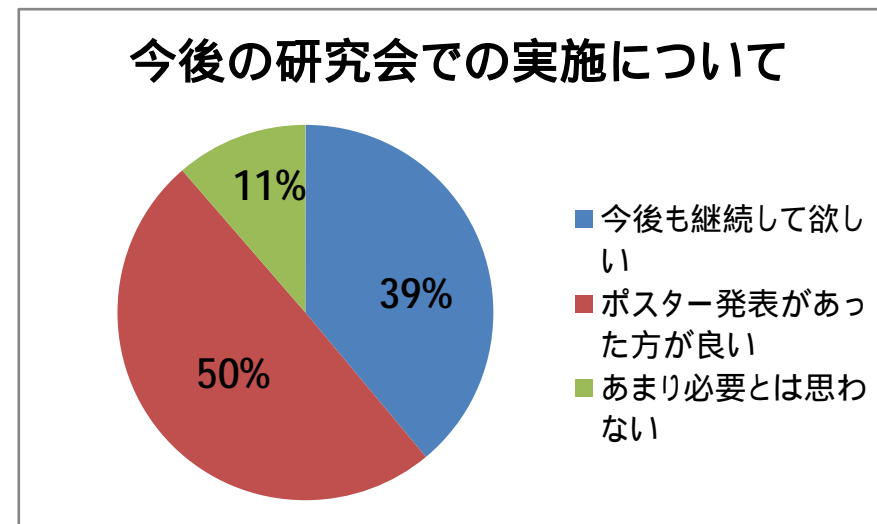
## ポスターセッションについての評価

とても良かった	36
まあまあ良かった	104
改善点は多々ある	53



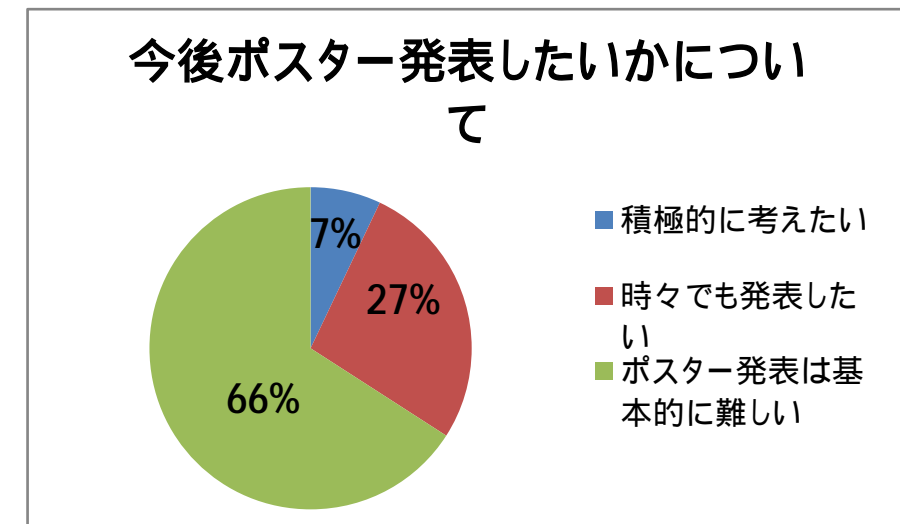
### 今後の研究会での実施について

今後も継続して欲しい	72
ポスター発表があった方が良い	92
あまり必要とは思わない	21



### 今後ポスター発表したいと思いますか?

積極的に考えたい	12
時々でも発表したい	46
ポスター発表は基本的に難しい	112

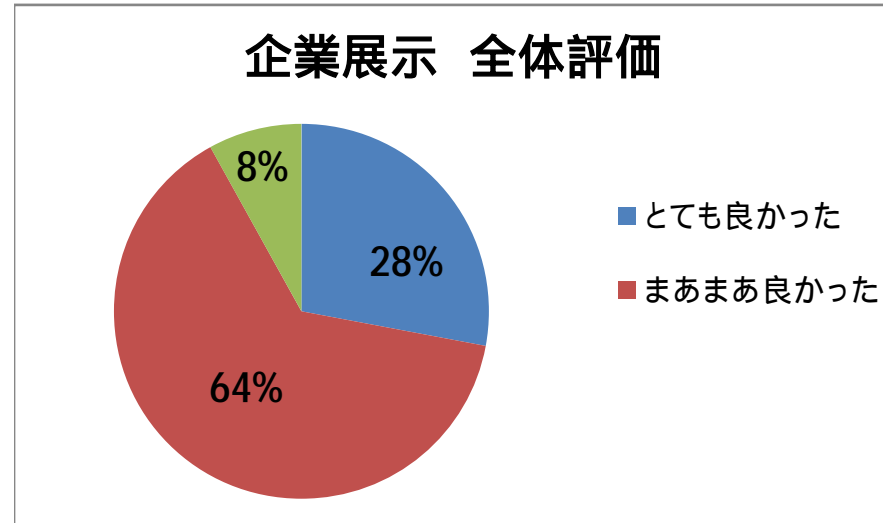


### ポスターセッションについての自由意見 ( )内は同意見数

ポスター展示用スペースが狭かった。(15)
もっと多数のポスター発表を望みます。(5)
何か一回テーマを指定してはどうか。
あらかじめポスターの要旨があると良いと思います。
少し時間が長かった。
ポスター紹介発表があっても良いと思った。
要旨だけでもプリントして配布してほしかった。
企業からの発表が少ない。

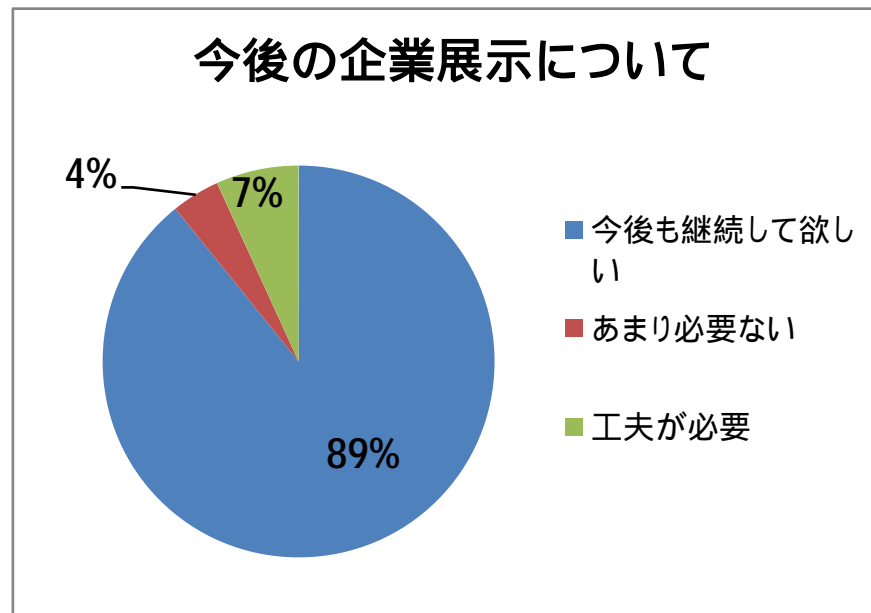
## 企業展示について

とても良かった	52
まあまあ良かった	119
改善点は多々ある	15



今後の企業展示について

今後も継続して欲しい	157
あまり必要ない	7
工夫が必要	12



### 企業展示についての自由意見

企業向けだけでなく、アカデミアでも使える(MTS向け)機器の説明があるとよい。
もう少し多いほうが良い。
次回は展示またはポスター発表の機会があれば参加したいと思います。
展示会場がせまい。(意見多数)

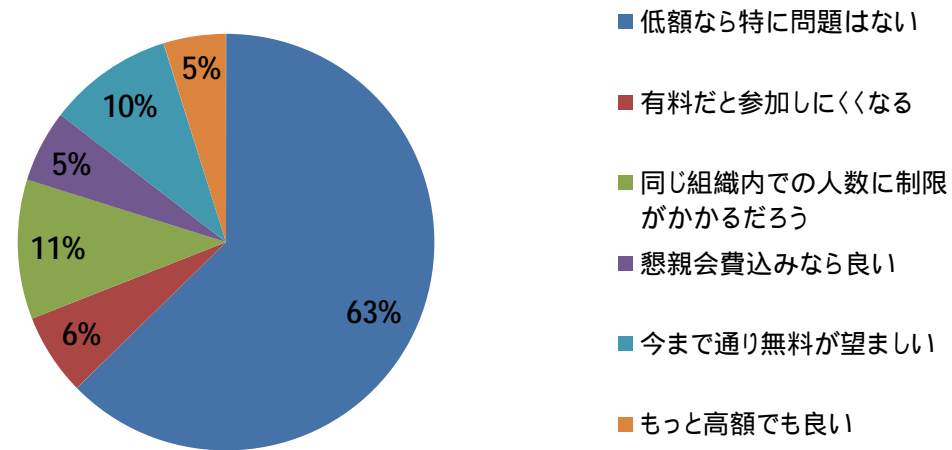
## 研究会の参加費の有料化(1000円程度)について

低額なら特に問題はない	168
有料だと参加しにくくなる	17
同じ組織内での人数に制限がかかるだろう	29
懇親会費込みなら良い	15
今まで通り無料が望ましい	26
もっと高額でも良い	13

### 研究会の参加費の有料化(1000円程度)についての自由意見

会場費はベンダーに依存し過ぎないようにすべき。ベンダーの方の参加制限を設けるならば、やはり受益者負担は仕方ないと思う。
会場を借りて行うので有料化でよいのでは
参加人数が増えるのなら会場代として参加費の有料化も止む無しと考えます。
3000円程度
参加人数も多くなりましたので、有料化して頂き無理のない開催をして頂きたいと思います。
これだけ大規模になると有料も致し方ないと思います。

### 研究会の参加費の有料化について



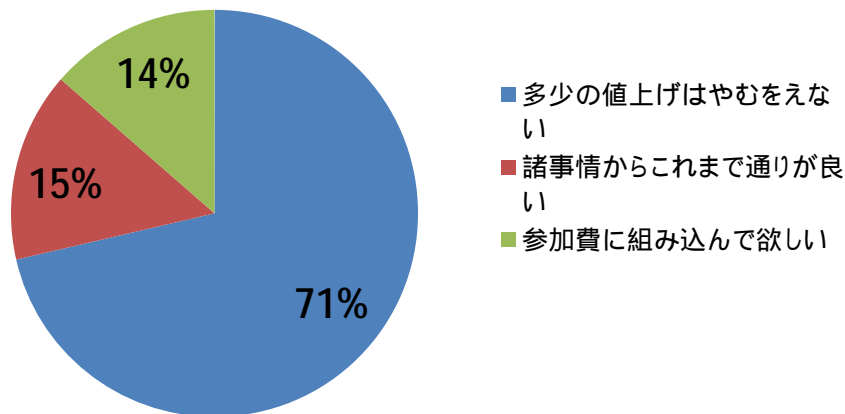
## 懇親会費の値上げについて(1000円から2000円へ)

多少の値上げはやむをえない	147
諸事情からこれまで通りが良い	31
参加費に組み込んで欲しい	28

### 懇親会費の値上げについて(1000円から2000円へ)の自由意見

参加費に組み込まれると公費での参加費支出ができない。明朗会計でお願いしたい。
学生向けに割引があれば助かります。
質、量が高くなるなら多少の値上げはOK
金額はもはや問題ではないと思います。参加費よりも参加して得られるネットワークやコミュニケーションを強くアピールしてはいかがでしょうか？

### 懇親会費の値上げについて



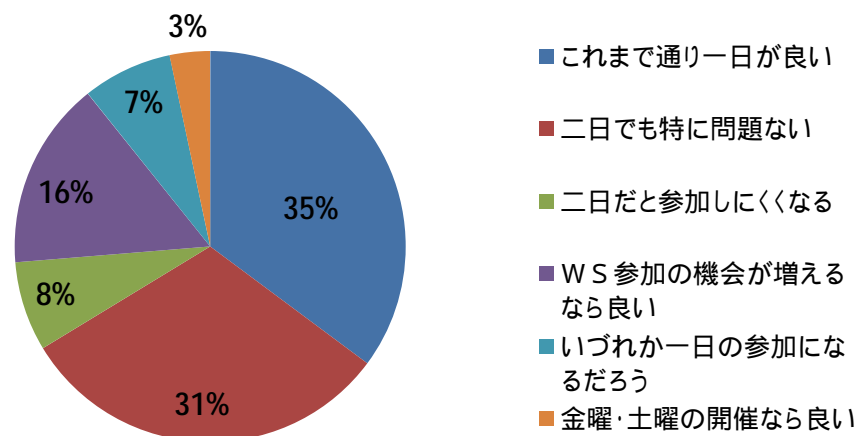
## 二日にわたる開催について

これまで通り一日が良い	95
二日でも特に問題ない	84
二日だと参加しにくくなる	20
WS参加の機会が増えるなら良い	42
いずれか一日の参加になるだろう	20
金曜・土曜の開催なら良い	9

### 二日にわたる開催についての自由意見

二日になると遠方の方の参加が限られる可能性が高くなるのではないかと。
WS Trackは同じテーマでも良いので複数テーマ参加したい。それであれば2日間になっても魅力的。
二日間にして初日の夜に懇親会がありがたい。大阪からだとも金曜の夜はきつい。
全体、WS、ポスターとコンテンツが増えてきて一日ではこなさきれない二日は必要だと思う。
二日間だとスケジュール調整が難しくなる可能性がある。

### 二日にわたる開催について



## 今後の研究会にて、興味のあるテーマあるいは講演会で話を聞いてみたい内容や講師について

ドラッグリポジショニングについて
iPS関係
アカデミア創薬
産総研の夏目先生
化合物管理
HTSの将来性、創薬スクリーニングのアプローチの多様性。
アッセイ等の条件探索を効率的に行う手法(統計的手法や実験計画法など)
ADMETは今後も継続をお願いします。
海外メガファーマのプロのオペレーター、IT担当者/日本との違いを知りたい。
virtual screeningに関するトピック、実アッセイとvirtualを組み合わせたスクリーニング手法などの紹介例
エビジェネティック創薬 京都医科大学 鈴木先生
ライブラリ構築ストラテジー(化合物ケミカルスペースをいかに選抜するか)
phenotype screeningからリード化合物創出について
物理化学パラメータの活用法について

## その他、自由意見

企業の方向けの講演が多かったので少し初心者には難しかったです。WSはとても参考になりました。
係りの方、関係者の方、ご苦労様でした。どんどん活発になり大変良い流れと思いました。
ベンダー企業からの参加者に対し、ランチョンセミナー、WSの参加を検討してほしい。
会場は問題ないですが、ポスター展示の部屋はもう少し工夫が必要と感じました。
今後iPS分野が発展していくと思います。トレーニングやセミナーなどの会を作ってください。また資料についても検討ください。
WSのような形式の学会はあまりないので非常に貴重な機会だと思います。講演とポスターをもう少し充実して頂けるとより良いものになると思います。
参加者間のコミュニケーションUPのために準備される方は大変だと思いますがアカデミアと企業、もしくはケミストとBiologistなどが名札の紐で色分けされているとお話するときにはわかりやすくまた声もかけやすいと思います。